

平成 30 年度いそやま保育園の自己評価

A=できている : B=できているが充分ではない : C=できていない

1. 保育理念・保育観		
1	保育士一人一人が、いそやま保育園の保育理念・保育方針を理解している	A
2	いそやま保育園の保育方針を理解して、保育計画等が立てられている	A
3	常に保育方針や保育観を確認できるような機会をつくっている	A
4	一人一人の主体性を大切にされた保育を実践している	B
5	保護者の子育てを支え、子育ての喜びを共感している	B
6	職員同士お互いに助け合い、共感と感謝の保育を実践している	A

2. 保育計画・指導計画		
1	保育方針のねらい及び内容が達成できるような保育課程や保育計画を立てている	A
2	保育計画に基づき、子どもの発達の姿や興味を把握して、年間計画・月案・週案を立てている	A
3	様々な表現活動や体を動かす活動が体験できるよう配慮されている	A
4	配慮が必要な子には、その子に応じた保育計画を立てている	A
5	子どもが自発的に活動できる環境が整備されている	B
6	指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき、指導計画を改定している	B

3. 食育・健康管理		
1	食育の重要性を理解し、季節や年齢に合わせて食育計画を立てている	B
2	栄養士・保育士等が連携し、意見交換をしながら、よりよい給食になるよう努めている	A
3	アレルギー疾患を持つ子どもに対し、専門医からの指示を得て、適切に対応している	A
4	虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見に努めている	A
5	食事を楽しむことができる工夫をしている	B
6	子どもの喫食状況を把握し、献立の作成・調理の工夫に生かしている	B
7	感染症発生時に対処できるマニュアルがあり、発生状況を保護者や全職員に発信している	A

4. 職員構成・役割分担・研修		
1	職員の仕事や役割が明確であり、連携をとって円滑な園運営ができている	A
2	危機管理意識を明確に持ち、緊急時に対応できる体制ができている	A
3	職員が行事や活動の担当を持ち、園の保育を高めるために協働している	B
4	園内研修と園外研修の計画を立てて、実行している	B
5	施設設備や遊具等の安全点検を行っている	A
6	保育経験に応じたキャリアパス基準を設け、キャリアアップのための研修を受けている	B

5. 保護者支援		
1	保護者と良好な関係をつくり、お互いの信頼関係を築くよう努力している	A
2	園の保育内容や子どもの姿がわかるような発信をしている	A
3	保護者の状況を理解し、個人情報の漏えいに気を付けている	A
4	子育てのパートナーとして、保護者の子育ての大変さや悩みを理解している	B

6. 子育て支援		
1	地域に開かれた園として、日々子育てをしている親子を受け入れている	A
2	地域で子育てをしている親子の交流の場となるように努めている	A
3	子どもの心身の発達や育児不安について、気軽に相談できるようにしている	B
4	園生活の子どもの様子を地域にも発信している	B
5	地域の育児に関する情報を提供している	B

7. 小学校や地域社会との連携		
1	定期的に小学校と交流を行っている	B
2	定期的に小学校や幼稚園との会議や職員交流を行っている	A
3	高齢者施設との交流を深め、高齢者の方を敬う気持ちを育てている	B
4	児童・民生委員をはじめ、地域の諸団体との連携をとっている	B